東京横濱毎日新聞 夕刊 一月二十九日

宇垣大將遺言新聞

後任陸相に杉山中將

内閣組織の大命謹んで拜辭申し上ぐ

宇垣大將けふ參内

【東京二十九日發至急報】宇垣大將は廿九日午前十一時四十分宮中に參内 天皇陛下に拜謁仰付けられ謹んで後繼内閣組織の大命を拜辭申上げ午後零時二十分退下した

不德の致す所（宇垣大將談）

【東京二十九日發】宇垣大將は次の如く語った

大命拜辭の直前

宇垣大將周圍の人々の遺口を

陸軍側は深く憂慮

佛獨兩國間に協定締結の交渉

下打合せが濟んで

議會を中心に政界異例の大嵐（上）

全く珍妙なる停會

新竹州會（第一日）

中等學校增設を要望

和田司令官着新

けふガス實驗所視察

國際砂糖會議

四月倫敦で開催か

廣谷學務課長新竹を視察

幹部演習

軍司令官統裁

佛銀行利上げ

一舉に二分方

政黨は傍觀

時局に對して何等意思表示を爲さず

物價が低落

再び騰勢に轉ぜん

愛すべき哉

季節の風（十八）

武田麟太郎 富永謙太郎

その日その日

家大門專

家人名は出大初

佐藤首相を訪問

名流

金魚の鱗を盗んだ昭和の金助捕はる

犯人は大阪のミシン工

夜半這ひ出して無我夢中で剝ぐ

猶盗から檢挙まで

鱗五十八枚 金にして五萬圓

二十八日の朝 やつと自述

私がやりました

愈よ大屯山上で氣象觀測を開始

豫報に確實性を增す

海務協會總會

理事拂拭は會長一任

切實に增員要求

驛務優勝區を表彰

運輸研究會の幹部會と總會

部落振興を協議

旗田刑部以下が列席

赤繪・五彩 三彩展

本社三階で

長老教女學校校長に植村環女史が就任

二月一日に東京から着く

早くも採用申込み

北高商貿易專修科生に

盤谷の三井支店から

航空氣象に餘程の貢獻

西村觀測所長は語る

警察電話線の切斷犯人判る

三人、廿八日逮捕

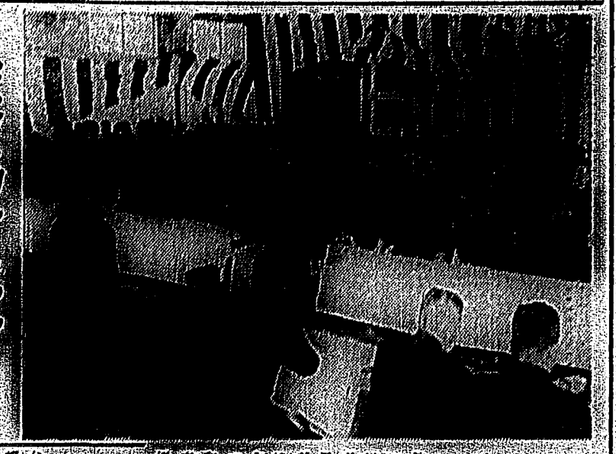
天然痘患者は今の所はない

社寮島は檢診等で戰場のやうな騷ぎ

百數十羽の家禽を盜む

春マキ新種子

冬の合歡山



ヨクキク 皮膚藥 タイピ

キューピーマヨネーズ

御食事御膳 松村吉永秋雄

試驗場作物のお子達に 美味榮養のサラダ料理を

今晩の映畫

●タイゲキ ●新世界館 ●大世界館 ●旁乃館 ●國際館

あすの天氣

パピリオ

富士の姿の 三門順子唱

北極光の下に 樋口靜雄唱

お別れネ 松島詩子唱

仰ぐ銀嶺 秋伊佐藤唱

愛馬よさらば 近衛八郎唱

ビクターレコード

家庭歌謠

子孫村中 明井岸 江良橋 藤田友

御殿女中（174）

作 佐藤紅緑　画 伊藤久三郎

紅梅白梅（2）

「コレ！　ぼうず。よくもおれを馬鹿にしやがって。——」

「これ程に言ってもまだ分からないのか。——」

「ぼうず。——」

「ここは俺の縄張りだ。——」

「ここは俺の縄張りだ。——」

「ぼうず。——」

「ぼうず。——」

「ぼうず

物價低落一時現象
政局安定而轉騰勢
蔬菜肉外材料大同小異

東京二十九日晴。世界物價反跌。英國歐洲之平穩既有。所致。其他品之多彩川及英國一般的氣運外來品之趨勢。以及戰後國內外物價暴騰之傾向。到。但物價行情別事情花數之四五十倍。種種糖因英國出發增加。易之一制限。國內物價趨隨。稍。爪哇於三月來。仍有一七八萬噸之輸出。本年流通百四十萬噸。次期可得百二十萬噸。如除年八十萬噸之輸外移出。出明年三月來。預估九十萬噸。若觀爪哇爪哇之中心之東洋市場。未可樂觀。但不可相執此觀察。蔗糖世界的物價騰貴。大糖價逐漸低。而咖啡爪哇糖之價貴。不可忘却。荷蘭本國。以殖民地爪哇糖業之意。山爪哇政府七萬噸。用

糖界好望
爪哇滯糖可慮

內外糖價暴騰。據本國來電。之日糖政府常取統役。年晚餐會席上。大政黨代表。世界的物價暴騰。世代之。切忘。最近官廳發表。有多少變化。物價騰貴。於年末之。世之視。此情之推移。自從戰後。此時之推移。自從戰後。世界物價。又國之金融上。及於新年同樂。而其出現。物價騰貴。與人口增加。關稅加外。國政之國內。於貨金之入。於經濟。國際新物價。上之政策。國際新物價。所。乡村物力。北利慮。一聯帶節約。資金。而防物價之急騰。國際物價。年末流通。物價。

財界好勢資金多需
宜謀節儉而善蓄積
深井日銀總裁新春高唱

東京商工會議所。於東京形交換所。日銀總裁。二十七日。於東京形交換所。年晚餐會席上。大政黨代表。世界的物價。最近物資。物價騰貴。有多少變化。物價騰貴。於年末之。一聯帶節約。此情之推移。自從戰後。此時之推移。自從戰後。世界物價。又國之金融上。及於新年同樂。而其出現。物價騰貴。與人口增加。關稅加外。國政之國內。於貨金之入。於經濟。國際新物價。上之政策。國際新物價。所。乡村物力。北利慮。一聯帶節約。資金。而防物價之急騰。國際物價。年末流通。物價。

宇垣大將參內宮中
拜辭組閣大命

東京二十九日至急電。宇垣大將。二十九日午前十一時四十分。參內。宮中。謁見天皇陛下。拜辭組閣大命。午後零時二十分退出。

宇垣大將參內宮中
拜辭組閣大命

東京二十九日至急電。宇垣大將。二十九日午前十一時四十分。參內。宮中。謁見天皇陛下。拜辭組閣大命。午後零時二十分退出。

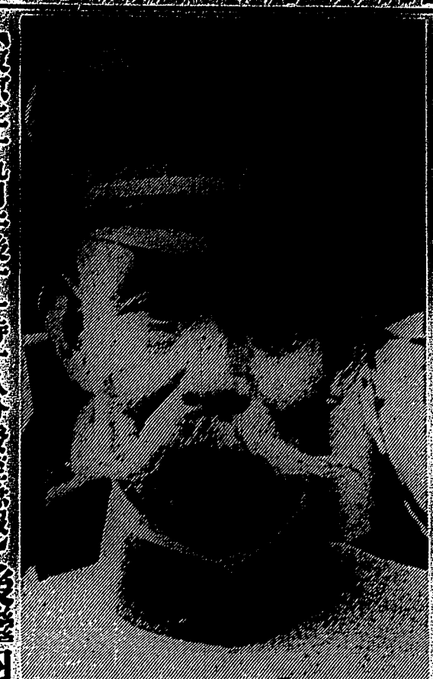
臺中州會第二日
質問續出頗多波瀾
休憩數次午後五時閉會

臺中州議會州會第二日。三年臨時州會。午後零時十分。開會。出席議員。中部各郡。出席議員。中部各郡。出席議員。中部各郡

臺灣日日新報
日本唯一の海外日刊紙　昭和五年二月十日　日曜日
本紙二部五錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢・郵送料共壹圓八拾錢・廣告料一行四拾錢
臺北市榮町一丁目　臺灣日日新報社
臺灣日日新報社編輯局編集

第四拾六版
商學士　塩澤清著
回文館
三六判　二二七頁　布製　定價　金壹圓
復書　郵送料　拾錢
[目次抜]
平出式　現代式　明治式　文部式　ローマ字　ヘボン式　ヘボン式の特徴　ヘボン式の長所　ヘボン式の短所　ヘボン式の改良　ヘボン式の改良　ヘボン式の改良

後繼内閣組織の大命
林銑十郎大將に降下
昨夜十一時宮中に參内



【東京二十九日午後十二時十八分發至急報】後繼内閣組織の大命は午後十一時十三分林銑十郎大將に降下した

分宮中に參内した
湯淺内府參内
に參内した
内大臣に御下問
後繼内閣首班に關して

【東京二十九日發至急報】林大將はお召により同十五分宮中に參内した

【東京二十九日發】湯淺内府は平沼樞府議長と重要會見を終へ午後十時三十五分辭去宮中に參内した

【東京二十九日發】湯淺内府は平沼樞府議長と重要會見を終へ午後十時三十五分辭去宮中に參内した

【東京二十九日發】宇垣大將は二十九日後に組閣の大命を拜するに至つたので天皇陸下におかせられては直ちに湯淺内大臣を御前にまさせられ宇垣大將の推薦に依る後繼内閣の首班に關し御下問あらせられた。依つて湯淺内府は謹し「元老西園寺公に御下問あつてゐるべき」旨奏上した

西園寺公に聖旨傳達

【東京二十九日發】湯淺内府は西園寺公に御下問の聖旨を傳宣した

【東京二十九日發】時局の難局に當り御收拾を託せらるる人物の問題は、内閣は小林陸軍大臣を帝国ホテルに招き西園寺公に聖旨を傳達した。再度の御下問を拜した西園寺公は時局收拾の適任者として宇垣大將の名を挙げ、併せて内閣の組織の方針を求め、組閣の結果を内閣に伝達した。内閣は後六時閣議を開き、宇垣大將の大命拜辞の奏上を決定した。

陸軍の諸條件
陸相推薦の交渉を受けた場合

【東京二十九日發】宇垣大將に次ぐ後繼内閣首班としては陸軍大將林銑十郎、大角岑生大將、南次郎、林銑十郎、大角岑生各大將等が有力視されてゐるが陸軍では何人に大命降下するにしても陸相推薦の交渉を受けた場合は次の如き條件を提示しその実行を約することとなるものと見られる

一、時局に鑑み国防國策を樹立し国政一新を断行し国是遂行の安定、国力の増進を期すること
一、国防の安寧、軍備の強化を強調すること
一、中央、地方行政機構の改革を断行すること
一、中央に国策綜合統制機關を置くこと
一、内閣人事統制機關の確立
一、財政制度の改新
一、選挙法の改正、政界の浄化
一、既成政党の解消
一、産業の合理化
一、農村救済の徹底的
一、教育の徹底的
一、思想対策
一、陸海軍の協力
一、軍部大臣現役武官制の改正

陸軍大將を辭す
宇垣大將が陸相に辭表

【東京二十九日發】宇垣大將は組閣の大命を拜するに至つたので陸相の辭表を提出した

【東京二十九日發】宇垣大將は陸軍大臣に就き組閣本部に於て陸軍大臣に就き組閣本部に於て陸軍大臣に就き組閣本部に於て

經濟界の現狀と見透し

(三)

高橋龜吉氏講演

(二月廿六日東京商工會議所講演に從つて)

もう一つの変化は世界のバランスに大きな変化を来して居るのであります。日本の經濟が何から何まで世界の經濟と結びついて居ることは、この間の事件が如何に大きな影響力を持つてゐるかを物語つてゐる。